

広報

よしだ

2011 No.624



HEAD LINE

所信表明

TOPICS

交通安全子供自転車県大会
住吉小学校が初の入賞

二科会写真部静岡支部公募展
塚本久雄さんが大賞

防災・津波対策に向けて
被災地を視察

Proud!

東日本大震災の復興を支援しよう

Japan

春の叙勲

東日本大震災の影響で発表が延期されていた2011年春の叙勲は6月17日に発表され、町内から松澤紘一郎さんと蒔田美智江さんが受章しました。

瑞宝小綬章(教育功労)

まつざわ こういちろう
松澤紘一郎 さん

自分一人ではなく、周りの人や教え子たちが支えてくれたおかげ。みんなに感謝します」と受章を喜ぶ松澤さん。

1962(昭和37)年に教員として採用され、榛原高校に教諭として任用されました。「生徒から教えられたことが多かった。また、つながりを持つ大切さも学びました」と当時を振り返る松澤さん。その後、県立教育研究所の指導主事や教育指導研究室長として教職員を指導する立場としても尽力されました。また、県警

察学校副校長や吉原商業高校、三島北高校の校長などを歴任。2000(平成12)年に定年退職するまでの間、卓越した学識と優れた指導力をもって県全体の高等学校の発展に多大な貢献をしました。現在でも松澤さんは講師として吉田中学校や県警察学校など教壇に立っています。「教育は何より絆が大切。人のつながりがあればできないことはない」と述べ「地域でも同じ。これからは、地域のために何かお返しをしていきたいです」と決意を話しました。

教育の振興・発展に多大な貢献



●1940(昭和15)年生まれ 元公立高等学校校長
1962年に東京教育大学(現筑波大学)を卒業。県警察学校副校長や吉原商業(現富士市立高校)の校長などを歴任。専門は社会科。2000年に定年退職。趣味は古文書を読むこと。川尻在住。71歳

文月

C O N T E N T S

春の叙勲 松澤紘一郎さん、蒔田美智江さん	03
HEAD LINE 所信表明	04
Topics 1 交通安全子供自転車県大会 住吉小学校が初の入賞	08
Topics 2 二科会写真部静岡支部公募展 塚本久雄さんが大賞	09
Topics 3 防災・津波対策に向けて被災地を視察	10
まちからのお知らせ	12
まちのわだい	18
情報ボックス	20
保健だより	25
としょかんだより	26
給食メニュー、人の動き ほか	27
かがやく笑顔 Happy Birthday (ハッピーバースデー)	28

50有余年もの助産師業務に尽力

瑞宝単光章(助産業務功労)

まき た み ち え
蒔田美智江 さん

50有余年もの助産師業務に尽力され、「産めよ増やせよ」と言われた時代から少子化となった現在まで約2,600件にも上るお産に立ち会ってきました。「産婦さんと一緒になって、赤ちゃんの第一声を聞くことが喜びです」と話す蒔田さん。妊産婦や新生児、乳幼児へのケアなどの相談指導や妊産婦の悩みに耳を傾け、心のケアにも努めてきました。

訪問指導員を行う傍らで、子育てに悩む母親が多いことに気づいた蒔田さんは、

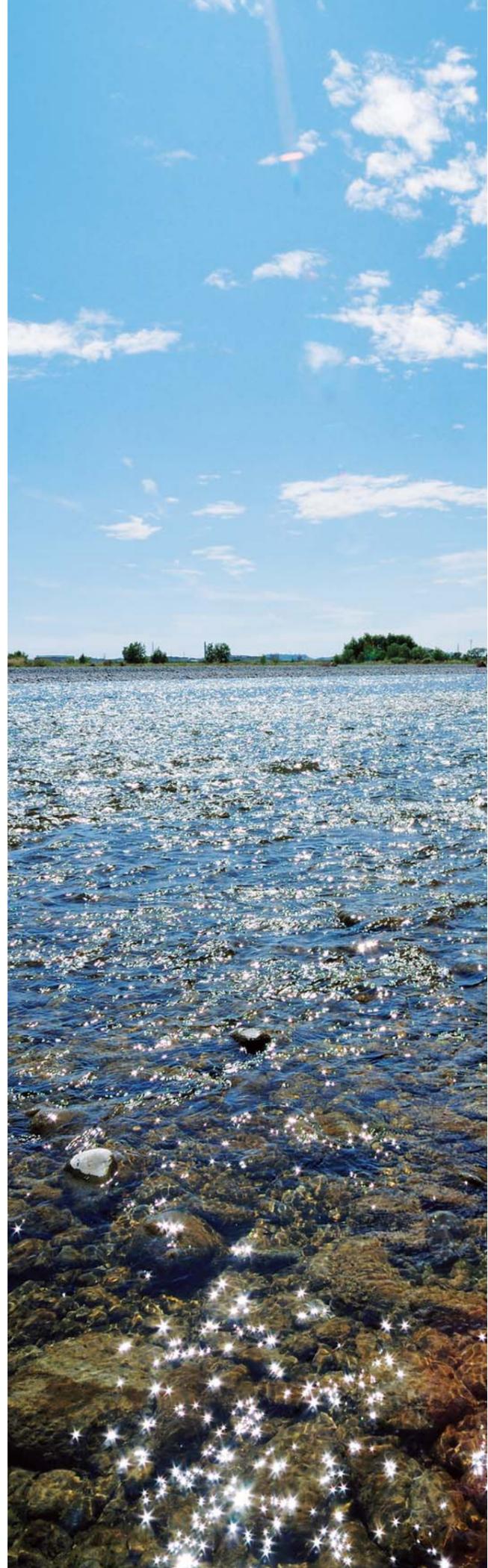
地域の助産師とともに子育て支援のボランティアを立ち上げ、特に緊急性の高い相談を受けたときには、昼夜、地域問わず指導や助言などを行ってきました。そのほか、自宅や公民館などでは子育て支援サークルを開催する蒔田さん。母と子の絆ともいえる活動の場を提供し、地域に根付いた活動もしています。「ここまで仕事ができただけは家族や支えてくれた人たちのおかげ。今後も体力が続く限り続けたいです」と生涯現役に意気込んでいました。



●1935(昭和10)年生まれ 開業助産師
1953年助産婦の資格を取得。同年藤枝市立志太病院(現藤枝市立総合病院)、1955年富士病院(御殿場市)、1957年から榛原総合病院で勤務。1967年に蒔田助産院を開業。趣味は詩吟。神戸在住。76歳

7

2011 No.624



所信 表明

4月24日執行の町長・町議会議員選挙後初となる「平成23年第2回吉田町議会定例会」が6月1日から17日までの16日間の会期で開かれ、開会の冒頭、田村町長が所信表明を行いました。田村町長は、最優先課題を地震、津波対策に焦点を当て、当面の重点施策として述べました。今号では、田村町長が述べた所信表明の全文を紹介します。



突 如、我が国を襲った3月11日の東日本大震災は、国民のみならず、世界中の人々に津波災害と放射能拡散の脅威を強烈に印象付け、その爪痕の惨状に今なお震撼させられております。今回の統一地方選挙は、そうした非常事態の中で執行されましたが、最近行った政治活動や選挙活動では、特に町民の皆さまへの安全安心の提供という行政の役割の重大さについて、強く、深く、そして真剣に向き合わせられました。

私は、行政経営というものは、そこに住み、活動する住民や企業などが持つことができる安心感の度合いによって、その質が決定付けられるものと考えております。東日本大震災は、まさにこの行政経営の質を決定付ける安心感の部分を大きく揺さ振り、これまで営々と培ってきたさまざまな防備



▲津波対策に向けて津波で砕けた宮古市田老地区の「万里の長城」と呼ばれる防潮堤を視察する田村町長

地震発生時に自動閉鎖するように整備するとともに、庁舎6階に津波防災ステーションを設置して制御できるようにいたしましたので、津波や高潮に対する防衛力は堅固であり、東海地震など近い場所で地震が発生しない限り、少なくとも最大波4層程度までの津波はブロックできる備えを築いてまいりました。

しかし、東日本大震災を目の当たりにし、当町の防災機能を再点検いたしましたところ、津波被害からの防衛の要ともいえる防潮堤や津波堤の波力や地震動に対する耐久力について確信を持てるデータがなく、防潮堤や津波堤が決壊した場合における被害想定や想定以上の高さの津波が襲来したときの被害のシミュレーションもありませんでした。さらには、東海地震単独発生を前提とした静岡県

第3次被害想定そのものの危うさにも気付かされました。結局のところ、当町の防災力について、皆さまに客観的資料をもってご説明できるものがほとんどない状況であることを痛感いたしました。東日本大震災においては、「想定外」という言葉が至る所で使われましたが、想定がない中で有効な対策を講じることが極めて難しいことであることは言うまでもありません。町民の皆さまの安全を第一に考えなければならない立場にある者としては、いつまでも「想定外」のまま放置しておくことはできない

定外」のまま放置しておくことはできませんので、切迫感を持ちつつ、早急に、自らの実情を客観的かつ正確に把握し、より確実性の高い想定に基づく備えができるよう事態を進展させなければならぬとの考えに至った次第であります。津波被害から逃れるためには、全ての津波を海岸線でブロックすることですが、自然を相手にそれを行うことは至難の業であると考えなければなりません。それができないとすると、次は、全ての町

未来永劫活力であり続けるまちづくりを

私は、町民の皆さまが安心して日々の生活を営むことができる町を築かなければ、未来永劫活力ある町であり続けることはできないと常々考えております。これまでも、町民の皆さまに信頼される行財政運営の確立に取り組みとともに、産みやすく育てやすい環境の充実、健康を維持しやすく社会に参加しやすい環境の充実、打ち明けやすく周囲が手を差し伸べやすい環境の充実を図ることによる福祉社会の建設、教育環境の充実、そして都市防災基盤の充実などに取り組み、町民の皆さまの安心感がある程度高揚させることができたと思っておりますが、本年3月11日を境に、地震動と津波災害に対する安心感については、早急に特化して取り組まなければならぬとの意を強くいたしました。そして、東海地震が襲来するまでの間に、あらゆる手段を講じて可能な限りの備えを施さなければならぬとの使命感に駆られております。

東京大学地震研究所の技術指導地震と津波のシミュレーション

先般、こうした強い思いを抱いて、対処方針を探るべく、東京大



▲議員の前で所信表明を述べる田村町長

学地震研究所に相談に出向きましたところ、津波の研究では夙に名を馳せておられます都司喜宣理学博士が相談に応じてくださり、当町の防災対策に関する支援についてご快諾いただきました。その瞬間、一筋の光明を見出した思いでございました。

まずは、東京大学地震研究所の都司博士の技術指導のもとで、最近の最も有力な学説に基づく東海地震に関連する地震と津波のシミュレーションを行った上で、想定される地震が発生した場合に、当町にどの程度の地震動や津波が襲来するのか、その際の当町の既



▲東日本大震災を受けて5月に実施された県下一斉の緊急津波避難訓練（住吉小学校前）

存の防御機能の効果はどうか、防御できないとしたならどの程度の津波被害が発生するのか、地震動の詳細なシミュレーションはどうなるのかなどの調査を実施し、町民の皆さまにご説明できるようにするとともに、将来に残すべき防御の程度を決定するための資料の作成に着手することといたしました。地震と津波への対策は、時間をロスしている余裕はなく、今後さまざまな形でもたらされるであろう一瞬のチャンスをつかえながら、効率的に、そして着実に進めなければなりません。

今定例会に上程いたしました平成23年度吉田町一般会計補正予算第1号には、その第一歩となる町独自の津波ハザードマップ作成および津波避難計画策定のための委託経費を計上させていただきました。当町の防災対策は、この成果を踏まえて可能な限り加速して先に進めてまいります。今回の補正予算には、現状で出来る具体的

安全安心なまちを築いてこそ豊かなまちとして伸びて行く

な防災対策として、住吉小学校屋上への避難を可能にするための階段およびフェンスの設置費と同報無線の戸別受信機となる防災行政ラジオの全世帯無償配布費用も計上させていただいております。長い海岸線を有する当町としては、津波に対する防備の見直しは喫緊の課題であり、安全安心なま



▲避難を可能にするために屋上に上がる階段とフェンスの設置する住吉小学校校舎

ちを築いてこそ、豊かなまちとして今後とも伸びて行くことができるものと考えますので、当面は、安全安心なまちづくりを最優先に据え、国や県のみならず、研究機関や有益な民間のノウハウなども活用しながら、鋭意努力してまいります。

第4次総合計画後期基本計画に基づいた行財政運営

他方、新たな津波ハザードマップに基づいて取り組む防災対策以外の施策展開でございますが、昨年度、平成23年度から平成27年度

までを計画年次とする第4次吉田町総合計画後期基本計画を策定しておりますので、基本的には、この計画に基づいて行財政運営を進めてまいります。しかしながら、この計画には、東日本大震災の教訓は反映されておりませんので、優先的に取り組む防災対策と重点化項目との優先順位を吟味しながら、福祉社会の建設、教育環境の整備、都市防災基盤の整備をさらに進めるとともに、町の骨格を成す幹線道路の整備も急いでまいりたいと存じます。また、諸施策を具体化するに当



▲役場庁舎にある防災ステーションの整備により、一元的な遠隔操作制御が可能となった吉田漁港にある4基の陸こう

たりましては、まちづくり機構のようなシステムを構築することができるように、住民の参画意識の醸成に努めながら、町民参画型の事業展開を行ってまいりたいと考えております。そして、首長の恣意的な行政運営に歯止めをかけることを目的とする実効性のある自治基本条例の制定も目指してまいりたいと考えており、とりわけ、自治基本条例の制定と安全安心なまちづくりの推進につきましまして、住民参画の手法を取り入れて、地域と行政が一体となった取り組みを展開してまいりたいと存じます。これからの四年間は、政治、経済、環境などあらゆる分野において私たちがこれまで経験したことのないような事態に直面することが多々発生するのではないかと感じております。行政は、それらの事態に対し、臨機応変に対応でき得る能力を培わなければならず、絶えず進化し続けることができるよう柔軟な思考をもって取り組んでまいります。また、町土と町民の皆さまの生命や財産を地震・津波被害から保全することは国や県の支援なしでは達成することは至難のことでありますので、すでに開始している国などへの働きかけを今後ますます強めてまいらなければならぬと考えております。

Topics 2

二科会写真部静岡支部公募展

塚本久雄さん(神戸)が見事大賞に

第38回(社)二科会写真部静岡支部公募展の受賞作品がこのほど発表され、塚本久雄さんが大賞を、和田鐵男さん(神戸)がメーカー(コダック)賞を受賞しました。



▲田村町長に受賞を報告する和田さん(左手前)と塚本さん(左奥)

この公募展では、同会静岡支部の支部員や一般者から約千点の応募があり、入賞、入選作品162点が選出されました。塚本さんは川尻の夏祭り撮影した黒い着物から肩をのぞかせ、赤い布を持って踊る女性を撮影した作品、和田さんは、牧之原市で開催された草競馬を撮影した作品がそれぞれ入賞しました。

2人は6月27日、役場を訪れ田村町長に受賞を報告しました。塚本さんは「フィルムからデジタルに変わり苦労して賞を取る事ができなかった。受賞は夢にも思わなかった。本当にうれしいです」と喜びを話し、和田さんは「受賞は先輩から教わった成果。感謝しています。これからもみんなと勉強しながら撮り続け

たい」と意気込みを話しました。田村町長は「素晴らしい腕前をもった人が町内にいることはうれしいこと。今後も素晴らしい作品を撮り続けてほしい」と2人をたたえました。なお、町内の入選者は次の通り。(敬称略)
入選▽馬場康吉(片岡)、大石くみ子(神戸)、大畑静夫(同)



二科会写真部静岡支部大賞
「祭りの女(ひと)」
塚本 久雄
Kisao Tsukamoto

コダック賞
「激戦」 和田 鐵男
Tetsuo Wada



入賞作品

Prizewinning Photograph

Topics 1

交通安全子供自転車県大会

住吉小学校が第5位 初入賞に輝く

第44回交通安全子供自転車県大会(財)静岡県交通安全協会など主催)が6月25日、静岡市葵区の市中央体育館で開催され、牧之原地区の代表として出場した住吉小学校が第5位となり、初の入賞に輝きました。



▲入賞した住吉小学校チーム(左から増田悠人くん、木下隼輔くん、澤崎翔くん、田中佑芽さん、松浦愛莉さん、青島雅さん)と練習会などで児童を支えた町の交通安全指導員ら



▲声を出して安全を確認しながら技能テストを受ける児童

大会には、県内各地区代表の小学校から29チーム116人が出場。競技は、ルールなどに関する学科テストと自転車運転の技能テストで得点を競い合う方式で行われました。技能テストに臨んだ児童は「右よし、左よし、後方よし」などと声に出して安全を確認しながら走行して交通安全指導員らの採点を受けました。出場した同小の児童たちは、この日のために朝昼、放課後と一日3回の練習を重ね、大会ではその成果を十分に発揮しました。水嶋眞志校長は「地域の指導員さんが毎回練習に参加してくれました。それが力となり、結果につながったと思います」と支えてくれた地域の人たちに感謝していました。担当の河口忠男教諭は「児童



澤崎 翔くん
住吉小学校6年

▶結果を聞いたときは信じられないくらいうれしかったです。これからは、ぼくたちが中心となって、住吉小学校から交通事故がなくなるようにしていきたいです。



青島 雅さん
住吉小学校6年

▶入賞は正直びっくりしました。実技では失敗もあったけど、みんなの応援で頑張ることができました。これから私たちが下級生たちに自転車のルールを教えていきたいです。

interview

私たちは自らが率先して練習をがんばってききました」と児童をたたえ、「ねらいは自転車の交通事故ゼロを目指すこと。今回選手以外でも練習に参加した児童もいました。これを機に交通安全の意識を高めてほしい」と話していました。

防災講演会

日時 7月16日(土)
19:00~21:00 入場無料
場所 吉田中学校体育館
主催 吉田町
講師 ※手話通訳、託児所あり

東京大学地震研究所 准教授・理学博士

都司 嘉宣 氏

●つじ・よしのぶ/
1947(昭和22)年生まれ

経歴
1970(昭和45)年3月 東大工学部土木工学科卒業
1972(昭和47)年3月 東大理学部大学院修士課程 地球物理学専攻課程修了
1973(昭和48)年10月 科学技術庁国立防災科学技術センターに研究員着任
1984(昭和59)年5月 理学博士を取得
1985(昭和60)年10月 東京大学地震研究所助教授に就任
1996(平成8)年4月 東京大学地震研究所 地震火山災害部門 准教授に就任
現在 東京大学地震研究所 地震火山災害部門 准教授

東日本大震災の津波の教訓と、
約20~30年後に発生が予想される
東海沖巨大地震への有効対策

問い合わせ 総務課 ☎33-1111



1 津波で打ちあげられた大型船(釜石港) 2 被害を最小限に食い止めた普代水門(普代村) 3 「万里の長城」と呼ばれる田老地区の防潮堤(宮古市) 4 普代村職員から説明を受ける田村町長と町職員 5 津波により崩れた湾口防波堤(釜石市) 6 住民から被災状況を聞く田村町長(陸前高田市) 7 津波で砕けた田老地区の防潮堤を見る町職員(宮古市) 8 住民の命財産を守った高さ15.5mの太田名部防潮堤(普代村)



8



防災に強い町づくりへ



岩手県釜石市、宮古市、普代村など 防災・津波対策に向けて被災地を視察

今後の防災、津波対策に役立てるため、田村町長や総務課、都市建設課、産業課の町職員5人は、6月9日から11日までの3日間、東日本大震災で被災した岩手県沿岸地域を視察しました。



▲国交省釜石港湾事務所の永尾副所長から説明を受ける田村町長と町職員(湾口防波堤の上で)

今回の視察は、本来の機能を果たせなかった防潮堤と機能を果たし津波の被害を防いだ防潮堤、それぞれの状況を調査、検証することが主な目的。田村町長や都市建設課、産業課、総務課の職員5人は、6月9日から11日までの3日間、東日本大震災で被災した岩手県沿岸地域を視察しました。

釜石市・宮古市・普代村へ

津波で壊滅的な被害を受けた釜石港では、国交省東北地方整備局釜石港湾事務所の協力を得て、港から船に乗り、湾の入り口付近にある津波で崩れた湾口防波堤まで行きました。この湾口防波堤は、総



▲職員の前で視察の報告と今後の対策について話す田村町長(6月17日、役場町民ホールで)

職員が現地の状況などをスクリーンを使って説明。その中で田村町長は「300年から350年に1回の津波に備えなければならぬ」とした上で「まずは防潮堤の整備と津波が防潮堤を超えた場合に逃げられるような津波避難施設をより早く国に働きかけて対策していきたい」と述べました。また「時間の余裕はない。他の町に先駆けて対策をしていく。自分たちや町の置かれている状況を理解することが大切。人口増などで勢いのある町を将来保ち続けるには、町民が安心して暮らし、企業が安心して事業ができるようにしなければならぬ。そのためには防災の町づくりを全

力を進める必要がある」ことを強調しました。

今後の対策

3月11日に発生したマグニチュード9.0という巨大地震とそれに続く大津波。わたしたちは、テレビなどからまじろをのみ込む恐ろしい映像が目に見えつきました。

東日本大震災の想定を超えた津波被害が発生したことを受け、明日来てもおかしくない東海沖巨大地震に備えるべく、現在新たな対策が急務となつています。本町では、東京大学地震研究所の都司理学博士に町独自の「ハザードマップ」の作成に関する技術指導を依頼。東海沖巨大地震に関連する地震と津波のシミュレーションをし、町民の皆さんに説明できるようにするとともに、将来に残すべき防衛の程度を決定するための資料の作成をします。また現時点で出ている具体的な防災対策として、住吉小学校屋上への避難を可能にするための階段とフェンスの設置や同報無線の戸別受信機となる防災行政ラジオの全世帯無償配布を予定しています。

事業費約1,200億円、約30年の歳月を経て2009年3月に完成したものの、最大水深63mは、世界一深い防波堤としてギネスにも認定されていきました。現地では、同事務所の職員から地震発生当日の様子や被災状況などの説明を受けることができました。

次に視察したのは、地元で「万里の長城」と呼ばれる宮古市田老地区の長大な防潮堤。この防潮堤は、海拔10mの高さで総延長が約2,400mに及び、2重3重に整備された日本一と称されていました。しかしながら、今回の大津波では、10mの高さを誇る防潮堤を超え、町は壊滅状態で悲惨ともいえる状況でした。

普代村では、被害を最小限に食い止め、住民の命財産を守った高さ15.5mの普代水門と太田名部防潮堤を視察。また普代村の職員から当時の状況や施設の概要などの説明を受けることができました。

報告会を実施

今回視察した職員は6月17日、課長職以上や防災関係職員を対象に報告会を実施しました。報告会では、視察した

被災後すぐに被災建物の調査を行う

「応急危険度判定士」をご存じですか

地震により被災した建物が、その後に発生する余震などで倒壊したり物が落下して、人命に危険をおよぼす恐れがあります。そのため、被災後すぐに被災建物の調査を行い、その建物が使用でき

るか否かを応急的に判定する人を「応急危険度判定士」と言います。町内在住の建築士や大工の皆さんが「応急危険度判定士」として名簿に登録されています。



▲被災建物の調査を行う
応急危険度判定士

調査結果の表示



- ▲この建物に立ち入ることは危険です
- ▲この建物に立ち入る場合は十分注意
- ▲この建物は使用可能です

▶ 応急危険度判定による調査結果は「危険」・「要注意」・「調査済」の3種類のステッカーで、建物の出入口などの見やすい場所に表示します。



今回の大地震でも実施された被災建物の調査

東北地方太平洋沖地震および静岡県東部を震源とする地震での判定結果

市名	危険(赤)	要注意(黄)	調査済(緑)	計
宮城県仙台市	1,543件	2,711件	4,653件	8,907件
石巻市	221件	104件	9,074件	9,399件
福島県福島市	114件	238件	156件	508件
郡山市	722件	913件	1,722件	3,357件
静岡県富士宮市	13件	153件	320件	486件

5月30日 10:00時点 (国土交通省ホームページより)

▶ 3月に発生した東北地方太平洋沖地震や富士宮市で発生した地震などでも、多くの建物が調査が実施されました。

アンケート調査にご協力をお願いします

木造住宅の耐震化推進のため、(財)県建築士会ではアンケート調査を実施します。対象は、過去に「専門家の耐震診断」を受けていない昭和56年5月以前に建築された木造住宅の所有者です。アンケートはがきは7月下旬に発送されます。はがきが届きましたら、期限までに返信していただきますようご協力をお願いします。

問い合わせ 都市建設課 都市計画部門 ☎33-2161

プロジェクト トウカイ (東海・倒壊) - 0

まずはわが家の耐震化

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、東北地方の太平洋側を中心に甚大な被害をもたらし、多くの尊い命が奪われました。過去に発生した大地震では、家屋が全壊となり、圧死による死者が多数発生しています。昭和56年5月以前に建築された建物は、地震に耐えられる構造になっていないため、全壊してしまう恐れがあります。

県や町では、予想される東海地震から一人でも多くの生命を守るため、専門家による耐震診断をおすすめしております。耐震補強などをするお宅に対して補助金がありますので、ぜひご利用ください。



診断から耐震補強工事までの流れ

無料耐震診断実施中

1 診断

- 対象…昭和56年5月以前に建築された木造住宅
- 役場都市建設課へ電話 (☎33-2161) でお申し込みください。専門家を派遣して、無料の耐震診断を行います。

2 計画

- 補助額…上限96,000円(無料診断を受けていない場合は102,000円)
- 耐震性に問題がある場合は、診断結果を基に有効な補強方法を検討するための精密診断および補強計画書を作成する費用の3分の2以内を補助します。

3 補強

- 補助額…耐震性に問題のある木造住宅の耐震補強工事に対して、1棟あたり400,000円の補助金が受けられます。
- 高齢者のみの世帯や障害のある方が居住する住宅は、100,000円の割増補助が受けられます。

●補強工事を実施した人は「税金」の控除が受けられます。

固定資産税の減額措置

- 平成22年～24年までに工事が完了した場合は、2年度分
- 平成25年～27年までに工事が完了した場合は、1年度分

ブロック塀にも補助金



町では、ブロック塀の倒壊・転倒による災害を未然に防ぐため、ブロック塀の撤去に対して補助金制度を設けております。お宅のブロック塀の撤去を計画された場合は、ぜひご利用ください。

補助額…撤去にかかる費用と撤去するブロック塀の延長に基準額(1mあたり8,900円)をかけたものとを比較して、いずれか少ない額の2分の1以内(1敷地につき上限50,000円)

富士山静岡空港周辺の自然景観、環境を生かした「空港ティーガーデンシティ構想」

県は、富士山静岡空港の魅力の向上と更なる利活用の促進を目指し、「空港ティーガーデンシティ構想」の実現に向けたさまざまな施策に取り組んでいます。



4つの道

この構想は、空港周辺の観光資源の魅力を引き出すことを目的として、吉田公園から金谷坂石畳までを範囲とする「空・茶・風・海」の4つの道で構成されています。空港を間近に眺める石雲院展望デッキを中心とした全長7.5kmの「空の道」では、空港施設と展望デッキを接続する遊歩道、農産物直売所とカフェを兼ねたエアポート楽座など搭乗者や見学者が楽しめる環境づくりを目指しています。

「茶の道」は空港周辺の森やビオトープを結ぶ全長20km、「風の道」は金谷坂石畳、お茶の郷博物館、蓬萊橋などを巡る全長33.5km、そして全長23kmの「海の道」は展望台小山城、吉田公園などを巡る空港と駿河湾の海岸線を結ぶ道であり、「空・茶・風・海」それぞれの道が空港を中心に結ばれ、空港周辺の賑わいを創出する役割を担っています。

町の取り組み

当町は、「海の道」の拠点施設に位置付けられた展望台小山城、吉田公園において大規模イベントが開催できる環境を整えるなど、観光資源として有効に活用できるよ

う調和のとれた整備を進めていく予定です。

航空券や地元特産品などがもらえる「4つの道」スタンプラリーを開催

県では「4つの道」を多くの人に知ってもらい、空港周辺地域の活性化を図るため、空港を拠点に島田市や牧之原市、吉田町を舞台とした観光施設などを巡るスタンプラリーを開催します。航空券や地元特産品が抽選で当たるチャンスですので、ぜひご参加ください。詳しくは、富士山静岡空港HPまたは富士山静岡空港総合時刻表(7月下旬県内各所に配布予定)をご覧ください。

期間 7月31日(日)～9月30日(金)

場所 富士山静岡空港および周辺観光施設など

問い合わせ

県空港利用政策課
☎054-221-3355
ホームページ: <http://www.mfuji-shizuokaairport.jp>

今までの地上アナログ放送は7月24日で終了 地上デジタル放送受信のための支援

地上アナログ放送は、7月24日で終了します。それまでに皆さまのテレビを「地上デジタル放送対応」に換えていただく必要があります。

地上デジタル放送がまだ視聴できない次の世帯に対して、地上デジタル放送簡易チューナーなどを無償で給付する支援があります。

世帯全員が町民税非課税の措置を受けている世帯

※簡易なチューナー1台を無償で給付(現物給付です。テレビは給付しません。)

NHKの放送受信料が全額免除となっている世帯

次のいずれかに該当する世帯
①生活保護などの公的扶助を受けている世帯

②障がい者がいる世帯で、かつ、世帯全員が町民税非課税の措置を受けている世帯

③社会福祉施設に入所されていて、自らアナログテレビを持ち込んでいる世帯

※簡易なチューナー1台を無償で給付(現物給付です。テレビは

給付しません。アンテナ工事が必要な場合は、無償で工事を実施します。)

支援の申込書の入手・申込方法

・総務省地デジチューナー支援実施センターのホームページから入手できます。
・役場庁舎1階社会福祉課、税務課および3階企画課に用意してあります。

必要な書類を添えて支援の申込書を総務省地デジチューナー支援実施センターに送付。
申込期限 7月24日(日)まで(消印有効)

問い合わせ

総務省 地デジチューナー支援実施センター

・町民税非課税世帯への支援に関する問い合わせ先

☎0570-1023724

・NHK放送受信料全額免除世帯への支援に関する問い合わせ先

☎0570-1033840

・企画課 企画調整部門
☎33-212135

農地を正しく利用していますか

農地パトロールを実施します

農業委員会では農地の利用状況を調べ、耕作放棄地解消のための「農地パトロール」を町内の全ての農地について実施します。

町内には耕作放棄地が30ヶあり、その解消が課題となっています。放棄された農地は、病害虫の発生源として周辺の農地に悪影響を及ぼすばかりでなく、不法投棄の場となるなど地域にも迷惑を掛ける恐れがあります。農地を所有する人は、農地を適

問い合わせ

町農業委員会事務局
(産業課 農政部門内)
☎33-2121

水道メーターの取り換えを実施します

各家庭(事業所)の水道メーターは、計量法により8年で取り換えることになっています。取り換え対象の家庭(事業所)には「吉田町上水道事業指定給水装置工事業業者」が無料で水道メーターの取り換えに伺いますので、ご理解とご協力をお願いします。

対象地域 町内全域

※対象の家庭・事業所には事前に指定業者が確認に伺います。
(7月15日(金)～25日(月))

宅内の水道管は自分の財産

宅内の漏水修理などは町では行いません。修理は直接「吉田町上水道事業指定給水装置工事業業者」に依頼してください。

問い合わせ

水道課 業務部門
☎33-212127

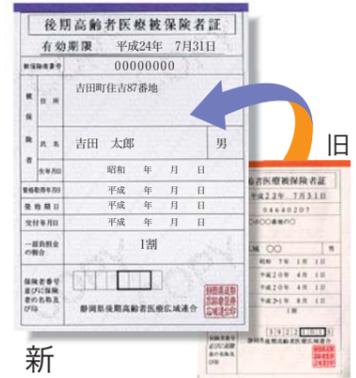


後期高齢者医療制度からのお知らせ 8月1日から保険証が「藤色」に変わります

新しい保険証が届いたら住所や氏名、皆さんが病院などで支払う医療費の「一部負担金の割合（1割または3割）」を確認してください。この「一部負担金の割合」は、平成22年中の所得によって決まりますので、前回と割合が違う場合があります。

次の場合は、3割の負担となります。

- ・本人または同居の被保険者の平成22年度町民税課税所得が145万円以上の場合



保険料の納付について

保険料の納め方は、年金から天引きされる特別徴収と納付書や口座振替により納めていただく普通徴収があります。

保険料の軽減措置について

世帯内の後期高齢者医療制度の被保険者全員と世帯主の総所得金額の合計額が33万円以下の人は、保険料のうち均等割額が一律8・5割軽減されます。

なお、このうち、被保険者全員が各々年金収入80万円以下で、他に所得がない世帯の人は、一律9割が軽減されます。

賦課の基礎となる所得金額が58万円以下の人は、所得割額が一律5割軽減されます。

後期高齢者医療制度に加入する直前に、会社などの健康保険の被扶養者であった人は均等割額が9割軽減されます。

徴収があります。

特別徴収の人は、確定した年間保険料額から仮徴収分を差し引いた額が10・12・2月の年金から3回に分けて天引きされます。

普通徴収の人は、8月に送付する納付書で納期限までに納めてください。

なお、納期限は8月から3月まで、毎月末日です。

限度額適用・標準負担額減額認定証(減額認定証)について

世帯全員が町民税非課税の場合、入院したときの食事代が減額されます。この減額認定証の交付には申請が必要です。交付を希望される場合は、町民課国保部門に申請をしてください。なお、現在の減額認定証の有効期限は平成23年7月31日です。減額認定証は自動更新されるため、現在交付されている人は保険証に同封されますが、今年度世帯全員が町民税非課税でない人には同封されません。

所得の区分		標準負担額
低所得Ⅱ	世帯全員が町民税非課税の場合	210円
	過去12カ月の入院日数が90日以下 のとき	160円
低所得Ⅰ	世帯全員が町民税非課税で、全員の所得が一定の基準に満たない場合	100円

(注1) 入院日数が過去12カ月間で90日を超えた場合も申請が必要となります

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

申請は随時受け付けています 児童扶養手当・特別児童扶養手当など

児童扶養手当

支給資格

次のいずれかの状態にある18歳に達した最初の3月31日(中度以上の障害を有する場合は20歳未満)までの児童を監護している父、母または養育者に支給されます。

※年金受給者は除く

- ・父母が離婚した児童
- ・父または母が死亡、または生死不明である児童
- ・父または母が重度の障害を有する児童
- ・父または母が1年以上拘禁されている児童
- ・父または母が1年以上遺棄されている児童
- ・婚姻によらないで生まれた児童

特別児童扶養手当

支給資格

20歳未満の精神または身体に障害のある児童を監護、養育している人

支給月額

1級 50,550円
2級 33,670円

特別障害者手当

支給資格

著しく重度の障害により、常時特別な介護を必要とする20歳以上の人

支給月額

26,340円

障害児福祉手当

支給資格

重度の障害により、日常生活において常時介護を必要とする20歳未満の児童

支給月額

14,330円

問い合わせ

社会福祉課 児童福祉部門
☎33-2104

メタボリックシンドロームの予防のために 国保特定健康診査・後期高齢者医療健康診査

7月26日から、40歳〜74歳の国保加入者を対象とした「国保特定健康診査」と75歳以上の生活習慣病の治療を受けていない人を対象とした「後期高齢者医療健康診査」が始まります。

対象者には、順次「健康診査受診券」が郵送されますので、積極的に受診しましょう。

なお、国保の人間ドックを受けた人、今後受ける予定の人は、ドックの内容に特定健康診査の内容が含まれますので、特定健康診査を受ける必要はありません。

平成20年度から始まったこの健康診査は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目したものです。

内臓脂肪型肥満を早期に発見し、血糖や血圧などをコントロールすることで、内臓型肥満から引き起こされる心疾患や脳血管疾患、透析を必要とする腎不全といった健康生活を一変させるような病気の発症を予防することが可能となります。健診は異常の早期発見という目的と、受診をきっかけにして自分の生活を見直すという目的を併せ持っているのです。



今年の健康診査から受診の機会が拡大します

①9月10日(土)に健診が受けられます。希望される人は、町民課までお申し込みください。

②医療機関で個別健診が受けられます。

- ▼町内で受診が可能な医療機関
- ▼田崎クリニック(要予約)
- ☎32-8585
- ▼加藤内科医院 (要予約)
- ☎32-0701
- ▼榛原総合病院 (要予約)
- ☎22-9309

※その他の医療機関については、町民課までお問い合わせください。

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103

国民健康保険からのお知らせ

8月1日から高齢受給者証が「うぐいす色」から「クリーム色」に変わります。高齢受給者証が届いたら、住所・氏名・生年月日・一部負担金の割合などの記載事項の確認をお願いします。

※お医者さんにかかるときは、「保険証」と「高齢受給者証」を窓口に提示してください。



自己負担割合の変更

平成24年4月1日からは、負担割合が1割から2割に変わる予定です(現役並み所得者は3割負担)。

高齢受給者証とは

75歳になると後期高齢者医療制度の対象となりますが、それまでの間、後期高齢者医療制度に加入しない70歳から74歳までの人に交付される受給者証です。

問い合わせ

町民課 国保部門
☎33-2103



▲真剣な表情で、楽しみながらインディアカをプレーする参加者

第24回吉田町インディアカ親睦大会 プレーに熱中 愛好家同士の交流も

第24回吉田町インディアカ親睦大会(町教育委員会と町体育指導委員主催)が6月12日、総合体育館で開催されました。大会には、混合の部に10チーム、女子の部に3チーム、約100人が参加し、熱戦が繰り広げられました。インディアカは、羽根の付いたインディアボールをネット越しに打ち合う競技。参加者は額に汗を浮かべながら真剣な表情でプレーし、相互の親睦も深めました。大会結果は、次の通り。

【優勝】▷男女混合の部A=T・S・ドラゴン▷男女混合の部B=moca▷女子の部=かすみ草

住吉小学校舎に「グリーンカーテン」を設置 環境に優しい緑のカーテンで涼と癒し

地球温暖化など環境問題に関心をもってもらおうと住吉小学校(水嶋真志校長)は6月17日、「グリーンカーテン」の植え込みを実施しました。ホームセンター「ジャンボエンチョー吉田店」が寄贈したゴーヤを使って園芸委員約30人の児童が自然のカーテンづくりに挑戦。グリーンアドバイザーの鴨川忠生店長の指導の下、校舎1階のベランダに4つのプランターの中に12本のゴーヤの苗を植え込んだ後、幅1.8m、高さ3mの支柱を2つ設置しました。7月下旬には、緑が生い茂り、エアコンを使わなくても涼しくなるカーテンとなります。



▲鴨川店長の指導を受けながらゴーヤを植え込む児童



▲会員同士のネットワークと支部組織の充実を誓う沖会長

「コミカレ・ねっとわーく」総会 活力と潤いあるまちづくりを目指す

地域のために住み良いまちづくりを目指した活動を展開する「コミカレ・ねっとわーく(沖二三男会長)」は6月4日、本年度総会を学習ホールで開催しました。県内から会員など約260人が参加。総会では、地域住民とともに活動し、住み良い地域づくりの担い手の基盤を強く固めながら、積極的にアピールしていくことを確認しました。そのほか同吉田支部の活動紹介や「明るく生きる」と題した松岡浩氏の講演会、「吉田連&吉田キッズ」による町オリジナルダンス「ヤーレコのSAY!」のアトラクションなども披露されました。

自彊小学校で「動物愛護教室」 ペットの接し方や命の尊さを学ぶ

県動物保護協会は6月24日、動物愛護教室を自彊小学校で開催しました。教室には4年生54人が参加。県中部保健所の職員が動物愛護法や狂犬病などを説明したほか、ペットの感情のサインなどを紹介しました。また獣医師は、福島第一原発周辺での動物愛護活動を取り上げ、命の大切さをもう一度考えてほしいと訴えました。体験コーナーでは、町内や焼津、藤枝などのボランティア9人が自分たちの飼っているコーギー、トイプードルなど6匹を連れて参加。児童は、犬の接し方や習性などを学び、触れ合いながら歓声を上げて楽しんでいました。



▲犬と触れ合いながら接し方や習性などを学ぶ児童

富士山静岡空港開港2周年事業 福島県産の野菜販売で支援

東日本大震災の被災地を支援しようと、JAハイナンと町は6月4日と5日の両日、福島県産の野菜をチャリティー販売しました。富士山静岡空港開港2周年事業の一環として実施されたもので、4日は静岡空港西側展望広場で、5日には県が推進する「空港ティガーデンシティ構想」海の道の拠点施設となる県営吉田公園と小山城前広場で開かれました。吉田公園の特設テントでは、福島県産のキュウリ、ブロッコリー、アスパラガスの3品のほか、静岡県産の新茶や吉田町限定の「小山城サイダー」などを販売。田村町長も被災地支援のために自ら売り子として参加し、来園者に福島県産の野菜の安全性を訴えました。田村町長は「多くの皆さんに買っていただきありがたい。農産物を購入することで被災地の皆さんが元気になって早く復興することを願っています」と話していました。



▲被災地支援のため、売り子となり福島県産の野菜を勧める田村町長(6月5日、吉田公園で)



▶富士山静岡空港開港2周年イベントで勇壮な太鼓を披露する小山城太鼓保存会(6月4日、富士山静岡空港西側展望広場で)



▲堀之内大監督の指導の下、ランニングで汗を流す参加者

しずおか市町対抗駅伝 吉田町チームが始動 ストメンバースそろえて表彰台狙う

12月3日に開催される「しずおか市町対抗駅伝」に向けて、吉田町チームが6月23日、吉田中学校グラウンドで今年初めてとなる練習を開始しました。公募した小学4年生から一般の選手候補ら約50人が参加。約2時間の基礎練習やランニングなどで汗を流しました。今後、週1回のペースで練習会を行い、各種陸上大会などの記録を総合的に判断して9月中旬ごろ代表選手20人が内定されます。坂本國雄名誉監督は「年々層は厚くなっている。しっかりとチームづくりをして、今年表彰台を狙いたい」と意気込みを話しました。

住吉小学校「クリーン活動」 地域の人と一緒に清掃奉仕活動に汗

住吉小学校の児童665人は6月10日、「クリーン活動」と題し、町内の公園や神社、海岸などで清掃奉仕活動を実施しました。地域の人と一緒にまちをきれいにする活動を通して、地域や社会のために奉仕することへの喜ぶ心を育てることが狙い。吉田漁港周辺では、児童のほか地元老人会や漁協関係者など約80人がごみ拾いに約1時間汗を流しました。活動中、海岸に上がる漂流物について吉田漁港の吉永忠広総務課長が「ごみは、川を伝って港に入ってくる」ことを説明。児童らはあまりに多いごみに驚いた様子で熱心に活動していました。



▲地元住民と一緒にごみを拾い集める住吉小学校の児童ら(吉田漁港東側の海岸で)

案内 民生委員が高齢者の
お宅訪問しています

現在、民生委員が65歳以上の高齢者のいる世帯を訪問し、生活状況などを確認する「高齢者の実態把握調査」を実施しています。この調査は、一人一人の生活状況を確認し、高齢者の生活を支援するために実施しています。調査へのご協力をよろしくお願いします。

問合せ 高齢者支援課
高齢者福祉部門
☎33-2105

募集 「一輪車クラブ」のメ
ンバーを募集します

1カ月の体験入部があります。ぜひ見学に来てください。

対象 小学3年生以下
日時 土・日曜日(日時については、毎月決まり次第お知らせします)
場所 体育センター、大井川マラソンコース 他
問合せ 一輪車クラブ
☎32-9832 (三輪)

案内 県中部看護専門学校
オープンキャンパス開催

一日体験入学
日時 8月6日(土)8:50~12:30
(8:40~受付)
場所 県中部看護専門学校
対象 高校生以上
内容 校内見学、看護技術の見学・体験、在校生との懇談(軽食を用意しています)、卒業生の体験談、個別相談など
持ち物 スリッパ
学校見学会
開催日時 ● 8月17日(水)~18日(木)
10:00~11:30・14:00~15:30
● 9月20日(火)、11月14日(月)、
12月14日(水)
17:00~18:30
場所 県中部看護専門学校
内容 校内見学、ビデオ視聴、質疑応答など
申込 〒421-0293
問合せ 県中部看護専門学校
☎054-629-4311
http://www.chubu-kango.jp

募集 「芸能祭」「文化展」の
一般出演・出展者募集

町と文化協会が主催する吉田町文化祭を10月に開催します。
芸能祭
開催日 10月22日(土)
場所 学習ホール
募集期間 7月19日(火)~8月12日(金)
※17:00厳守
募集数 5グループ程度
注意事項 1グループ、出入り含め5分以内を基本
※上限10分
文化展
開催日 10月29日(土)~30日(日)
場所 総合体育館
募集期間 7月19日(火)~9月12日(月)
※17:00厳守
注意事項 ①1人1点
②作品は本人の創作で昨年まで本文化祭に出品したものでないこと。
※申込み用紙・実施要項は中央公民館にあります。
問合せ 町文化協会事務局
(中央公民館内)
☎32-3121

募集 町営住宅入居者および
入居待機者募集します

住宅概要 松原団地
昭和48年度建設1戸
所在地 川尻3138-3
間取り 2DK(3・6)
平成23年度家賃 8,200円~16,100円
※収入などに応じて決まります。
対象 次の条件をすべて満たしている人
●住宅に困っている人
●同居する親族のいる人(60歳以上などの単身者も可)
●収入が基準以下の人
●市町村税の滞納のない人
●町内在住または在勤の人
●確実な連帯保証人のある人
●暴力団員でない人
応募期間 7月19日(火)~29日(金)
※応募者多数の場合、抽選会を行います。
応募 都市建設課土木管理部門
問合せ ☎33-2137

案内 富士山「夏期マイカー
規制」実施のお知らせ

富士山の自然保護と渋滞のない安全で快適な登山を目的にマイカー規制を実施します。規制期間中はマイカーの通行ができません。有料の乗換駐車場(駐車料金1,000円/台)を利用し、有料シャトルバス・タクシーにお乗り換えください。
規制区間 富士宮口(富士山スカイライン登山区間)および須走口(ふじあざみライン)
実施日時 7月/15日(金)~18日(月)
22日(金)~24日(日)
29日(金)~31日(日)
8月/5日(金)~7日(日)
12日(金)~21日(日)
26日(金)~28日(日)
※時間は17:00から17:00まで
問合せ 県道路企画課
☎054-221-3359

案内 被災された納税者に
特例措置のお知らせ

東日本大震災の被災者は、所得税の軽減・免除が受けられ、税務署で手続きを行うことで所得税が還付となる場合があります。そのほか、源泉所得税の徴収猶予や還付、廃車となった自動車の自動車重量税の還付などの特例があります。詳しくは、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)をご覧ください。
地方税についても、住民税、固定資産税、自動車税などの特例があります。詳しくは、県または税務課までお問い合わせください。
問合せ ●島田税務署 総務課
☎0547-37-8271
●県藤枝財務事務所
☎054-644-9116(代表)
●税務課 収納管理部門
☎33-2109

案内 航空自衛隊静浜基地
「体験搭乗」を開催

輸送用のヘリコプターに搭乗してみませんか。参加は無料。
開催日 8月27日(土)
場所 航空自衛隊 静浜基地
申込方法 官製はがきに「体験搭乗希望」と明記し、希望者全員の住所、氏名、年齢、職業、電話番号、当日来場する車両番号を記入の上、下記までお申し込みください。
申込期限 7月28日(木)
その他 ●応募者多数の場合は抽選
●重複ハガキは全て無効
●搭乗者の変更は不可
●天候などにより中止の場合あり
●8月上旬当選者のみ通知
申込 〒421-0293
問合せ 焼津市上小杉1602番地 静浜基地渉外室
☎054-622-1234

募集 「ちいさな理科館講座」
夏休み特別企画を開催

夏の夜空の観測
(村松先生特別授業)
開催日時 8月20日(土)18:30~20:30
対象 小学生以上
場所 ちいさな理科館
参加費 100円
申込方法 ①希望講座名②学校名・クラス③氏名④住所・電話番号⑤保護者氏名を電話でお知らせください。
受付時間 10:00~12:00・13:00~17:00
(木・金・祝日を除く)

夏休みの自由研究の相談

開催日 8月6日(土)・7日(日)
時間 13:30~16:00
参加費 無料
申込方法 事前の申し込みは必要ありません。自由参加です。
問合せ ちいさな理科館
☎34-5533

案内 「ちいさな理科館開館
1周年記念事業」開催

昨年8月7日にオープンした「ちいさな理科館」が開館1周年を迎えます。今年は、その1周年を記念して有馬朗人名誉館長による「講演会」と「模範実験」を開催します。ぜひご来場ください。
開催日 8月12日(金)
●有馬朗人名誉館長講演会
10:00~(学習ホール)
●有馬朗人名誉館長模範実験
13:30~(ちいさな理科館)
その他 講演会は、どなたでも参加できます。また、模範実験の参観は人数制限がありますので事前にお問い合わせください。
問合せ ちいさな理科館
☎34-5533

子どもの相談室	知的障害者相談	精神障害者相談	すくすく広場
毎週 火・水・金曜日 8:30~12:00、13:00~16:30 役場 5階 教育相談室 相談のある方は、事前にご連絡ください。 問合せ 教育委員会事務局 ☎33-2151	8月2日(火)13:30~16:00 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ 相談員 芝 ☎32-3065 あつまりーナ ☎34-2000	8月17日(水)13:30~15:30 場所 障害者自立支援施設(あつまりーナ) 相談のある方は、ご予約ください。 問合せ 相談員 曾根 ☎32-1779 あつまりーナ ☎34-2000	8月のすくすく広場はお休みとなります。 ※9月は、13日(火)にミニ運動会を予定しています。 対象者 就園前の親子・自由参加 問合せ 中央児童館 ☎32-3401
心配ごと相談	電話相談(苦情等)窓口	無料法律相談	日曜開庁実施日
8月10日(水)・24日(水) 13:30~16:00 健康福祉センター (はあとふる)1階相談室 問合せ 社会福祉協議会 ☎34-1800	行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。 時間 8:15~17:00 (土・日・祝日を除く) ☎33-3117(直通)	8月19日(金)13:00~15:00 役場 2階 会議室 相談のある方は、あらかじめご予約ください。 問合せ 総務課 ☎33-2131	8月7日(日)・14日(日)・21日(日) 時間 8:15~12:00 13:00~17:00 ※28日(日)は「総合防災訓練」のため実施しません 問合せ 総務課 ☎33-2132
建物の無料相談	消費生活相談	一般廃棄物最終処分場(エポ池)休日搬入日	清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日
8月7日(日)・14日(日) 時間 10:00~12:00 中央公民館1階 ロビー 法律・耐震補強など建築全般 ※事前にご連絡ください 問合せ 都市建設課 ☎33-2161	相談は、随時受け付けています。 ※事前にご連絡ください 問合せ 産業課 ☎33-2122	8月7日(日)・14日(日) 21日(日)・28日(日) 時間 13:00~15:30 問合せ 町民課 ☎33-2102	8月6日(土)・14日(日) 20日(土)・28日(日) 土曜日 8:30~12:00 日曜日 8:30~12:00 13:00~15:00 問合せ 清掃センター ☎24-0530

案内 「吉田町人権教育講演会」を開催します

日時 8月20日(土) 10:00～
場所 学習ホール
講師 河野義行氏(松本サリン事件の第一通報者)
演題 「報道と人権」
問合先 町民課 住民窓口部門 ☎33-2101

案内 ひとり親家庭のための出張個別相談会を開催

職業紹介や求職登録、弁護士による親権や養育費などの相談ができます。
日時 8月12日(金)9:30～16:00
場所 藤枝市役所西館 3階 302会議室
費用 無料
その他 託児あり(要予約)
申込み 当日受付可・予約優先
問合先 母子家庭等就業・自立支援センター ☎054-254-1191

案内 婚カツお見合いパーティーを開催します

日時 8月20日(土) 18:30
場所 小杉苑 (藤枝市青木2-35-30)
参加条件 25歳～40歳の独身者 ※再婚の人も参加可能
参加費 男性 7,000円 女性 5,000円
申込方法 8月10日(水)までに電話でお申し込みください。
問合先 NPO法人リングベル ☎080-5101-4896

募集 放送大学(通信制)の10月生を募集します

資料を無料で差し上げます。お気軽にお問い合わせください。
申込期限 8月31日(水)
問合先 放送大学 静岡学習センター ☎055-989-1253

案内 防衛省(自衛官)採用制度説明会を開催します

自衛隊藤枝地域事務所では、平成24年度自衛官採用に関する説明会を実施します。
日時 8月7日(日)13:00～16:00
会場 中央公民館3階学習室
内容 自衛官採用に関する説明、各種パンフレット配布、個人的な質問・相談など
問合先 自衛隊藤枝地域事務所 ☎054-643-6391

案内 藤枝特別支援学校ボランティア体験講座

対象 高校生以上で計3回の講座に参加出来る人
日時 10月8日(土)、11月12日(土)、12月10日(土) 9:30～12:00
場所 藤枝特別支援学校
定員 30人(先着順)
受講料 500円(保険料込み)
申込方法 往復はがきに住所、氏名、電話番号、性別、年齢、職業(学校・学年)、生年月日、ボランティア保険加入の有無を記入。
申込期限 8月12日(金)
申込・問合先 地域連携課ボランティア体験講座係(〒426-0067藤枝市前島2281-1) ☎054-636-1892

案内 台風が発生する季節電気の災害に注意を

台風や雷が発生するこれからの季節、電線が切れたり垂れ下がったりすることがあります。電線や電柱の異常を発見したら、触ったり近づいたりせず、すぐに中部電力までご連絡ください。
問合先 中部電力(株) ☎0120-985-231

募集 「平和を仕事にする」防衛省採用試験案内

航空学生
内容 自衛隊のパイロットを養成するコース
応募資格 高卒(見込含)で21歳未満の者
試験日 (第1次)9月23日(金) **一般曹候補生**
内容 曹となる自衛官を養成するコース
応募資格 18歳以上27歳未満の者
試験日 (第1次)9月17日(土) **自衛官候補生**
内容 自衛官として最も一般的で曹および幹部への道も開かれたコース
応募資格 18歳以上27歳未満の者
試験日 男子:9月17・24日(土) 女子:9月25日(日) (各コース共通)
受付期間 8月1日(月)～9月9日(金) ※年齢は平成24年4月1日現在
問合先 自衛隊藤枝地域事務所 ☎054-643-6391 Eメール:hq1-sizuoka@pco.mod.go.jp

案内 社会的ひきこもり家族相談会を開催

社会的ひきこもり者の家族を対象に相談会を開催します。ご家族が社会的ひきこもりについて理解を深め、不安が軽減されることが解決につながります。
日時 8月18日(木)9:30～16:30
会場 藤枝総合庁舎本館 2階 相談室
費用 無料
対象 社会的ひきこもり者の家族 ※ご両親そろっての相談をお願いします
内容 精神保健福祉士および保健師による個別相談
申込・問合先 中部健康福祉センター 障害福祉課 ☎054-644-9279

案内 「男性ランポウオーグ教室」を開催します

足の負担をかけず、適度な運動で、脂肪燃焼できる「ランポウオーグ」。ぜひ参加してみませんか。
開催日 7月20日(水) 8月3・10日(水)
会場 総合体育館2階剣道場
時間 13:30～14:30
問合先 健康づくり課 ☎32-7000

案内 勇気を出して再出発を看護師再就職就業相談

看護職の資格を持ち、現在就職していない人を対象とした再就職の相談を開催します。
日時 8月2日(火)10:00～14:00
場所 住吉会館
費用 無料
定員 なし
申込・問合先 (社)静岡県看護協会 県ナースセンター ☎054-202-1761

入札結果

平成23年5月19日執行 **指名競争入札**
 ◆第6次高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画策定業務委託 **指名** 5社
落札業者 名豊コンサルタント(株) **予定価格** 2,908,500円 **落札価格** 1,350,300円 **落札率** 46.43%
 平成23年5月26日執行 **制限付き一般競争入札**
 ◆道路維持補修工事 **入札参加資格業者** 4社
落札業者 大石建設(株) **予定価格** 989,100円 **落札価格** 955,500円 **落札率** 96.60%
 平成23年6月7日執行 **抽選型指名競争入札**
 ◆細江37号線外1路線配水管布設替工事 **入札参加** 10社
落札業者 さくら設備工業(有) 吉田支店

予定価格 25,882,500円 **落札価格** 21,903,000円 **落札率** 84.62%
 ◆榛南幹線配水管布設工事(第1工区) **入札参加** 10社
落札業者 (株)スイコー **予定価格** 12,190,500円 **落札価格** 10,395,000円 **落札率** 85.27%
 平成23年6月7日執行 **指名競争入札**
 ◆予防接種ワクチン購入(三種混合) **指名** 4社
落札業者 (有)サカモト **予定価格** 1,470円 **落札価格** 1,321円 **落札率** 89.86%
 ◆予防接種ワクチン購入(日本脳炎) **指名** 4社
落札業者 (有)サカモト **予定価格** 3,412円 **落札価格** 3,129円 **落札率** 91.71%
 ◆予防接種ワクチン購入(BCG) **指名** 4社

落札業者 中北薬品(株)焼津支店 **予定価格** 3,150円 **落札価格** 3,118円 **落札率** 98.98%
 平成23年6月13日執行 **制限付き一般競争入札**
 ◆吉田中学校屋内運動場トイレ改修工事 **入札参加資格業者** 10社
落札業者 八木産業(株) **予定価格** 7,329,000円 **落札価格** 5,407,500円 **落札率** 73.78%
 ◆吉田中学校第2グラウンドナイター施設設置工事 **入札参加資格業者** 11社
落札業者 大同電気(株) **予定価格** 11,130,000円 **落札価格** 11,025,000円 **落札率** 99.06%
 平成23年6月23日執行 **抽選型指名競争入札**
 ◆公共下水道住吉1号汚水幹線工事(第1工区)

入札参加 10社 **落札業者** (株)兼祥 **予定価格** 16,863,000円 **落札価格** 13,482,000円 **落札率** 79.95%
 ◆公共下水道住吉1号汚水幹線工事(第2工区) **入札参加** 10社
落札業者 (株)兼祥 **予定価格** 15,886,500円 **落札価格** 12,694,500円 **落札率** 79.91%
 ◆榛南幹線配水管布設工事(第2工区) **入札参加** 10社
落札業者 (有)西尾建工 **予定価格** 5,124,000円 **落札価格** 4,315,500円 **落札率** 84.22%
 ◆榛南幹線配水管布設工事(第3工区) **入札参加** 10社
落札業者 (株)福泉 吉田支店 **予定価格** 10,846,500円 **落札価格** 9,187,500円 **落札率** 84.70%

入札結果を公表します

※予定価格・落札価格は消費税込み

案内 体を動かして健康づくりをしませんか?

どなたでも参加できますので、お誘い合わせてお越しください。

ダンス練習会			
会場	片岡会館	吉中体育館第2アリーナ	吉中体育館第1アリーナ
時間	10:00～11:30	19:30～21:00	19:30～21:00
7月	25日(月)	25日(月)	22日(金)
8月	22日(月)	8日(月)	19日(金)

 ※都合により会場・日程が変更する場合がありますので、ご了承ください。(運動のできる服装・室内シューズを持参してください)
問合先 健康づくり課 ☎32-7000

募集 夏休み親子環境体験教室の参加者を募集

日時 8月6日(土) 9:30～13:00
会場 中央児童館 調理室
参加料 無料
対象 町内の児童と保護者
定員 10組20人(先着順)
 ※申込方法など詳細は、町ホームページをご覧ください。
申込・問合先 町民課 環境保全部門 ☎33-2102

案内 文集よしだ第16号の「特集」の原稿を募集

文集よしだ16号では「子どものころのあそび」を特集します。子ども時代に夢中になって遊んだあの懐かしい思い出をつづってみませんか。
申込締切 7月31日(日)
応募・問合先 町文化協会 文集編集委員会(中央公民館内) ☎32-3121

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)でご覧いただけます。
問合先 総務課 契約管理部門 ☎33-2133

保健

だより

「食中毒予防」のために家庭でできること

食中毒と聞くと、飲食店や学校などでの発生をイメージしがちですが、実は家庭での食中毒発生数も、全体の2割を占めているので油断は禁物です。原因となる食品も生ものだけでなく、さまざまな加工品にも広がっています。また、以前は夏に集中して発生していた食中毒ですが、最近是一年を通してみられるようになりました。特に5月から10月の間は食中毒の発生が多く、8月に一番多く発生しますので、この時期は特に注意が必要になってきます。

食中毒を防ぐには

細菌やウイルスを『つけない・ふやさない・やっつける』が食中毒予防の三原則です。そのために習慣にしてほしいのが、次の3つです。

こまめに手洗い

最近是人から人への感染が非常に多くなっています。それはウイルスを持つていても症状のない健康保菌者が多くいて、手指などから食品を通じて感染が広がっていると考えられます。そういった二次感染を防止するためには、まず手洗いが大切

です。特にトイレの後、調理前、食事などに十分に洗いましょう。そして帰宅後の手洗いは念入りに行ってください。時計などははずして、ひじのあたりまでしっかりと洗います。洗った後は必ず、ペーパータオルや清潔なタオルで拭きましよう。

食品をよく洗う

野菜や魚介類などは流水で丁寧に洗ってから調理すれば、食品についているかもしれない細菌を落とすことができます。できれば生魚は、食べるときに真水で洗ってから、新鮮

なうちに食べるようにしたいです。十分に加熱する

火を通すべき食品はしっかりと加熱し、細菌を殺しましよう。目安は、中心部の温度が75℃で1分以上加熱することです。肉類などは中まで十分に火を通し、加熱したらできるだけ早く食べるようにしましよう。

スープなどを再加熱するときも、電子レンジなどを利用して、温める程度ではなく、十分に火を通しましよう。食中毒が多く発生する5月から10月まではできるだけ作り置きはせず、必要な量だけを調理するようにする

と良いですね。食中毒は簡単な予防方法をきちんと守れば予防できます。

これからの季節、家庭での工夫で食中毒を予防しましよう。

問い合わせ

健康づくり課(保健センター)
☎32-7000



●火を通すべき食品は、75℃で1分以上よく加熱しましよう。



●野菜や魚介類などは流水で丁寧に洗ってから調理しましよう。



●特にトイレの後、調理前、食事前などは、十分に手を洗いましよう。

健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	8月19日(金)	9:30~11:00
1歳児健康相談	平成22年8月生	8月5日(金)	9:30~10:30
1歳6カ月児健診	平成22年1月生	8月5日(金)	13:00~14:00
3歳児健診	平成20年7月生	8月10日(水)	13:00~14:00
2歳児歯科相談	平成21年8月生	8月9日(火)	9:30~10:30
2歳6カ月児歯科相談	平成21年2月生	8月9日(火)	13:00~14:00
3歳6カ月児歯科相談	平成20年2月生	8月9日(火)	14:30~15:30
パパ・ママ教室II	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髄ドナー登録受付	
8月19日(金) 18:30~20:30 ・お父さんの妊婦体験 ・分娩経過や母乳の話 ・ビデオ学習	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) ☎054-644-9273	
はじめての絵本教室	町民健康相談		
8月2日(火) ①10:00~10:40 ②10:40~11:20 対象:生後5か月から1歳の誕生日前日までのお子さまと保護者 ~絵本を1冊プレゼントします~	8月1日(月)9:30~11:00 運動不足の人、タバコをやめたい人 体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。 お気軽にお越しください。		

問い合わせ 健康づくり課(保健センター) ☎32-7000

8月の休診日当番医

- 7日 マスダクリニック ☎33-0555
- 14日 さかい耳鼻咽喉科医院 ☎34-1818
- 21日 千内科クリニック ☎34-1001
- 28日 はいばら泌尿器科クリニック ☎28-0887

診療時間 9:00~17:00

「わくわく子育てセミナー」参加者を募集

一人で悩むよりみんなで楽しく学んでみませんか?
開催日 8月8日(月)、9月12日(月)、10月17日(月)、11月14日(月)
対象 1歳6か月から3歳のお子さまをもつ保護者
定員 30人 託児あり
参加費 無料
問合先 健康づくり課 ☎32-7000

総合体育館：8月の主な利用予定

日	曜日	行事名	はじめ~おわり	問合先
13	土	JOCカップ中学校バレーボール大会	9:00~16:00	県バレーボール協会 ☎090-8674-2643(大橋)
14	日	静岡県代表選手2次選考会		
20	土	バドミントン東海大会予選	8:00~17:00	町体育協会バドミントン部 ☎32-8587(菊地)
21	日	吉田町スポーツ祭合同開会式および競技会	8:00~17:00	町体育協会☎33-2152 (教育委員会事務局内)
23	火	挟川女子バレーボール大会	9:00~17:00	島田高等学校 ☎0547-37-2188(松下)
28	日	総合防災訓練	8:00~12:00	総務課 地域安全部門 ☎33-2134

学習ホール：8月の主な利用予定

日	曜日	行事名	はじめ~おわり	問合先
12	金	ちいさな理科館開館1周年記念事業 有馬朗人名誉館長講演会	10:00~11:30	教育委員会事務局 ☎33-2151
20	土	吉田町人権教育講演会	10:00~12:00	町民課 住民窓口部門 ☎33-2101

農振農用地のご相談(除外・編入)を受け付けます

町の農業振興に数値的根拠を持って資する施設(例:農家住宅・農産物加工施設)など農地以外の利用をお考えの人や、青農地への編入をお考えの人は、事前相談のうえ農用地利用計画変更事前審査調書をご提出ください。なお、国営大井川用水2期農業水利事業実施中につき、受益地(田)は原則として除外できません。詳しくは、産業課までお問い合わせください。
受付期間 7月12日(火)~29日(金)
問い合わせ 産業課 農政部門 ☎33-2121

今回の楽市
8月7日
9:00~
能満寺山公園駐車場
新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報

申し込み・問い合わせはNPO法人しずかちゃん事務局まで☎33-1420

8月の園芸ミニ講座

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。
日時 8月27日(土)9:00~
※雨天決行
会場 吉田公園内
ヒーリングコア
内容 観葉植物の植替え
参加料 無料

※事前の申し込みも必要ありません
持ち物 剪定ばさみ、軍手

つくってみませんか
学校給食
メニュー



MENU
Vol. 64

（ナスとピーマンのみそ炒め）

代表的な夏野菜の「ナス」と「ピーマン」を使ったみそ炒めです。甘めの味付けでご飯に良く合います。肉を加えることで、肉のうま味加わって野菜だけよりも食べやすくなります。彩りをよくするために、給食ではにんじんも加えました。

●材料（4人分）

- 豚ひき肉……………80g
- ナス……………2本
- ピーマン……………2個
- ニンジン……………1/2本
- ごま油……………小さじ1

●作り方

- ①ナスは、縦半分にして5mmくらいの半月切りにする。水にさらして、水気をよくきる。
- ②ピーマンは縦半分に切ってヘタと種を取り除き、横に幅5mmに切る。
- ③ニンジンは1cm幅の輪切りにする。
- ④みそ、砂糖、しょうゆ、みりんは合わせておく。

- みそ……………大さじ1
- 砂糖……………大さじ1
- しょうゆ……………小さじ1
- みりん……………小さじ1
- かたくり粉……………適宜

- ⑤フライパンにごま油を熱し、豚ひき肉をよくほぐしながら炒める。
- ⑥豚肉に火がとおったら、ナス、ピーマン、ニンジンを加えて炒める。
- ⑦合わせた調味料を加えて全体を混ぜる。
- ⑧水分が多くてた場合は、水ときかたくり粉でとろみをつける。

店報はいだん 文月

酪農をもって豊かな初夏山家
牡丹咲き秩庭華やぐ時を得し
緑陰の輪投げに齡忘れけり
三猿を守るは難し氷水
梅叩く梅には罪が無きものを
濁りをるグム湖掠める夏燕
輪投げ果て回轉壽司に敵味方
キッチンに卵が解へりさうな夏
まくなぎの中突っ切って道決まる
ふるさとの真赤に熟れしいちご届く
芽の枝に火照る蜜を手渡さる
母の齡越えて夢あり更夜
傘寿の夫山坂越へて新茶汲
夏雲やまだチャレンジを許されよ
吊り橋を這いつくばりし夏帽子
明日からは引き算となる夏至来る
吊橋を真一文字に青嵐
藤椅子のきしみや父も母もなし
梔子や故郷遠くなりしかな
堀井 瓜紅

あなたの税金が町をつくります

7月の納税

固定資産税 第2期
都市計画税

国民健康保険税 第1期
8月1日月までに納めてください

納税は口座振替が便利です
問合せ 税務課
収納管理部門
☎33-2109

*6月1日〜30日までにご家族の承諾を得た人のみ掲載しています。

ご逝去お悔やみ申し上げます

地区	氏名	世帯主
住吉	福世	みち政
川尻	田中	敏雄
片岡	大石	敏勝
北區	堀住	芳本
	八木	はな
	久代	英
	一	司

平成23年6月30日現在
●総人口30,546人●

住民基本台帳 人口 29,583人
(前月比+4人)
男 14,832人 女 14,751人

世帯数 9,814戸(前月比-12戸)
組数 540組(前月比±0組)

出生 20 死亡 16
転入 86 転出 86

外国人登録 人口 963人
男 459人 女 504人

人の動き



Tosyokan dayori

としょかんだより

Vol.164

図書館の本を大切に



▲破れてしまったページなどは職員が専門の道具を使って修理します

図書館で借りた本をうっかり破ってしまったことや汚してしまったり、ありませんか？
そんなときは、図書館へそのまま本をお持ちください。破れてしまったページなど、職員が専門の道具で修理します。
ただし、どうしても修理ができないものは、弁償の対象になってしまいます。
図書館の本は、町の皆さんの財産です。みんなで気持ちよく使うために、本は大切に読みましょう。

映画会のお知らせ

8月の映画会は、「オペラ座の怪人」です。入場は無料。整理券なしでどなたでもご覧いただけますので、お気軽にお越しください。

日時 8月7日(日)

14:30〜17:00

場所 視聴覚ホール

内容 『オペラ座の怪人』

監督/ルパート・ジュリアン

出演/メアリー・フィリピン

ロン・チャニー 他

パリのオペラ座に、夜ごと事件とともに現れる怪人。彼の目的とは一体？ミュージカル不朽の名作を完全映画化。悲しくも美しい愛の形をぜひご覧ください。



▲5月7日〜21日の15日間、友会書道教室作品展が開かれ、同教室に通う町内の児童らの選ばれた自慢の作品がそろうました。



▲5月22日〜29日の8日間、町内在住の増田昇一さんによる初めての個展「水墨画作品展」が開かれ、来館者は涼やかな水墨画の世界を楽しみました。

7月 図書館休館日のお知らせ							8月							
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
					①	2			1	2	3	4	⑤	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	⑫	13	
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	
17	⑱	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	⑳	27	
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31				
31														

開館時間10:00〜18:00(毎週木曜日は19:00まで)
*●のついた日が休館日

F M 島田 (76・5ヘル)
「昼どき！聴きドキ！」
「情報キャッチ」で
毎月第1木曜13時ごろ
に「吉田町立図書館の
お知らせ」を放送中。

催し物のご案内

◎交流ストリート

7月16日(土)〜25日(月)
●登山研静会展示発表会

◎2階おはなし室

●おはなし会
(0〜2歳向け)
7月20日(水) 11:00〜
8月3日(水) 11:00〜
(3歳〜小学生向け)
7月16日(土) 14:30〜
8月6日(土) 14:30〜

◎リサイクル雑誌の配布

日時 7月20日(水) 10:00〜
場所 一般図書フロア
カウンター前
配布雑誌 2010年6月号
対象 町民 1人5冊まで
※お名前とご住所を記入して
いただきます。

問い合わせ 図書館 ☎33-3434 URL <http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/>
☎33-2300 携帯電話からは<http://www.lib.yoshida.shizuoka.jp/mobile/>



かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー



うえのあつや
上野敦矢くん
(1歳・神戸)

毎日 にっこり☺
あつくんの笑顔でみんなが、
元気になるよ☆



ますだかのん
増田花音ちゃん
(3歳・住吉)

おしゃべり大好き花音ちゃん
いつもたくさんのお笑いとお顔を
ありがとうね♡♡♡



おざきたくや
尾崎拓弥くん
(2歳・川尻)

2歳おめでとう！皆に幸せを
ふりまいてくれる拓弥、元気に
育ってくれてありがとう！



もと はしりひと
本橋凜人くん
(1歳・住吉)

凜人、1歳だね。おめでとう。
いっぱい笑って、いっぱい食
べて、大きくなってね！



たが はし みおり
高橋滯里ちゃん
(3歳・片岡)

しっかり者のみおりちゃん☆
お手伝いが大好きで我が家の
小さいママ♪将来が楽しみ♡



しいばはるき
椎葉晴貴くん
(3歳・川尻)

元気に育ってくれて本当にあ
りがとう!! これからも元気で
スクスクと育ってね♡

**お子さんの
かわいい笑顔募集!**
8月号の対象者

▶町内在住で8月に1歳～3歳(平成20・21・22年の各8月生まれ)の誕生日を
迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。
※抽選の結果は、当選した人の方にこちらから詳細な書類を送付します。
応募期限 7月20日(水) 17:00まで
応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ☎33-2131

Editor's note

編集後記

暑いーとにかく暑いです。幼少のころから夏のイメージは7月、8月だと思っていましたが、今年は6月22日以降連日30℃を超える「真夏日」となり、35℃以上の「猛暑日」となる日もありました。30年前の6月を調べるると真夏日になることは1～2回程度。地球温暖化の影響でしょうか。やはり暑くなっています▼気象庁では熱中症の注意を呼び掛けるため、7月13日から新たに「高温注意情報」を発表します▼吉田榛原消防署によると、猛暑が続いた昨年の熱中症による緊急搬送車数は6月が0件、7月～9月は約20件。その中で特にお年寄りが多かったとのこと。今年は6月に入ってから熱中症による緊急搬送があったそうです▼例年以上に節電モードが高まっていますが、何より健康が大切。無理をしないで節電に努めていきたいものです。

総務課秘書広報部門 岩下聡